



基本項目記入数 25

チャレンジ項目記入数 7

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物や有害物質は安全データシートを作成し、許可業者へ処分を委託している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電力やガソリン使用量を把握し、削減に取り組んでいる。 また、廃車から取り出した燃料を、工場内の機械へ再利用している。							7.3							13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		自動車解体時フロン回収破壊法に則り適切に処理を行っている。 簡易計算シートにより算出し、温室効果ガス排出量の周知と抑制のアナウンスをしている。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13		14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		排水に含まれる油やごみを流さないように、グリストラップを設け、定期的に清掃を行っている。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		社業を円滑に行うことで3Rの取り組みを行なっている。 使用済みの自動車から利用可能な部品を生産し、リユースをし、また、鉄、非鉄金属を再利用するために、手作業による分別、専用業者への販売を行っている。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15				
	27	【水の管理】 ・瓶本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水や水処理など給排水に配慮している。 作業場からの排水の流出をグリストラップで回避し、クーラント、バッテリー液の回収、処理業者へ適正に排出している。 また、事務所内での節水協力を掲示している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		使用済み自動車の再資源化を全社で取り組んでいる。 グリーン購入大賞2021大賞受賞したシステム基準でのリユース品の生産・販売をしている。 廃車王引取時の精戸内オリブ基金への募金による豊島環境保全活動に参加している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・屋面積化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●															11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14				
35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●														9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●			NGPで取り組んでいるカーボンニュートラルの活動をさらに社内で周知促進する。 リサイクルパートナーズCO2削減レポートを半年ごとに集計し、上位購入業社への表彰などを実施している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2			

